

天城幼稚園 PTA人権教育講演会 令和4年6月29日(水)

「そういえば自分も・・・考えよう認めよう～子どものいいところ・気になるところ～」

親育ち応援学習プログラム(岡山県教育事務所)

参加者はペアになって、楽しく交流しながら学習しました。ワークショップ形式で主体的に学び合うことができました。



- 感想**
- ◎褒められると、大人でもうれしい。子どもにしっかり褒める言葉をかけていきたい。
 - ◎子どものありのままの姿を認めること、自分自身も認めていくことで、親として成長していきたい。
 - ◎マイナスの言葉をプラスに置き換えるだけで、こんなにもポジティブになれることに気付くことができました。

帯江幼稚園 PTA人権教育講演会 令和4年11月12日(土)

「ネット・スマホ時代の大人の責任と役割」

(株)コムパレット代表取締役 桐野 志摩美 氏

ネット・スマホ時代の子育てで、何を大切に育てていけばよいのか、子どもの未来を守るための大人の役割は何か等、学ぶことができました。特に、幼児期から、挨拶をする・規則正しい生活を送る・我慢する・約束を守る等、これらをしっかり育てておくことが大切であると教えていただきました。



- 感想**
- ◎スマホを持たせてから対策を考えるのではなく、今から約束やルールを守らせたり、子ども自身が親から大切にされていると感じたりできる親子関係を築いていくことが大切であると感じた。

多津美中学校 PTA人権教育講演会 令和5年2月1日(水)

「デジタル時代を生きる君たちへのエール」

(株)コムパレット代表取締役 桐野 志摩美 氏

立志式(2年生)の第2部として、講演会が開催されました。未来に向けて、今できること・必要なことについて、立志した皆さんに熱いメッセージが伝えられました。



- 感想**
- ◎インターネットは便利だけど、リスクも多い。それが原因で友人をなくしたり、個人情報に拡散されたりすることもあることを知りました。
 - ◎よく問題になっている迷わく動画などは、おもしろ半分でもネットにあげても一生消えない傷となるので、絶対にやってはいけないと思いました。

多津美公民館 人権教育講演会 令和4年8月28日(日)

「令和の時代に万葉集が語るもの

～万葉人の愛と思いやり～」

文筆家 鷲見 京子 氏



日本最古の歌集『万葉集』。天皇から一般庶民まで、幅広い階層の人々が詠んだ歌が収められています。鷲見京子先生は、万葉の時代のくらしや文化に造詣が深く、『万葉集』の歌を分かりやすく紐解きながら、その時代の人々の暮らしぶりや、現代にも通じる家族・ふるさとへの愛と思いやりについて詳しくお話しくださいました。また、昭和の戦時下において、『万葉集』の歌が、現代の「防人」たちを鼓舞する楽曲として愛誦された哀しい歴史も紹介されました。先生の明るく温かいお人柄と、令和の時代の平和を希求する、明るい未来への熱い思いに触れ、参加者の方々の心に深く響く講演でした。

- 感想**
- ◎日頃古典などに触れることがないので、今回の講座は大変有意義でした。1300年も昔、恋愛や子を思う心には変わりはないと感じました。
 - ◎人権のみならず、万葉集に集められた歌の奥行きを感じることができました。女性の地位の高さ、男女の平等性も感じました。
 - ◎「令和」の意味のすばらしさを感じました。生きにくい時代だが、早く平穏な日々が来ることを願います。
 - ◎「令和」には、「一人ひとりの希望の花を咲かせられる日本に」という意味が込められているとのこと。あらためて平和への思いを強くしました。
 - ◎万葉の時代が、私が思っていたよりもはるかに心も物も豊かだったのだなとわかりました。また、違った気持ちで万葉集を読み直してみようと思います。



推進委員学習会 令和4年12月3日(土)

生活介護事業所「ひだまりいろ」文化祭の見学



お出迎えの玄関飾りから、展示コーナー・販売コーナーまで、施設利用者の方々の素晴らしい作品がたくさん並んでいました。職員の方々が、作者の気持ちや制作の苦労など、来場者一人ひとりに丁寧に説明してくださいました。

